

心はもちろん大切ですが
わたくしどもの仕事では
見かけはもつと重要で
す
というの
も
見かけに心が出るから
です

—— 亞里馬々商会主人謹白



学生時代からマンガ家として注目され、雑誌「ガロ」や「朝日ジャーナル」などで独創的なマンガ作品を発表していた佐々木マキは、1973年に絵本『やっばりおおかみ』で絵本作家として衝撃的なデビューを遂げました。その後『ぼくがとぶ』『ムッシュ・ムニエルをこしょうかいします』『ねむいねむいねずみ』など数多くの絵本を発表し絵本作家として活躍する一方で、村上春樹らの小説の挿絵を描くなど、幅広い年代に親しまれてきました。2011年には初期のマンガを収録した作品集『うみべのまち 佐々木マキのマンガ1967-81』が刊行され、前衛的・実験的と評された当時のマンガ作品に再び注目が集まっています。

本展は「佐々木マキ見本帖」と題して、約45年間の多岐にわたる創作活動を振り返る初めての展覧会で、マンガや絵本の原画のほか、挿絵や装丁画、版画、写真、陶製のフィギュアなど貴重な作品約200点を展示します。中でもマンガ『ピクルス街異聞』『うみべのまち』と絵本作家としてのデビュー作『やっばりおおかみ』の原画は、それぞれ全点が展示されます。かつて「ガロ」を愛読していた世代から現在絵本に親しんでいる小さな子どもたちまで、佐々木マキのシニールでクールな不思議世界を多くの方々にお楽しみいただける絶好の機会となることでしょう。

※展示作品数は変更する場合があります。

イラストレーション



右「版画 オオカミ」1971
左「版画 ビンの中」1971
中「版画 灯台(手彩色)」1972
下「村上春樹『羊男のクリスマス』」1985



絵本



上「やっばりおおかみ」1973
中「また ぶたのたね」2005
下「いとしのロベルタ」1991



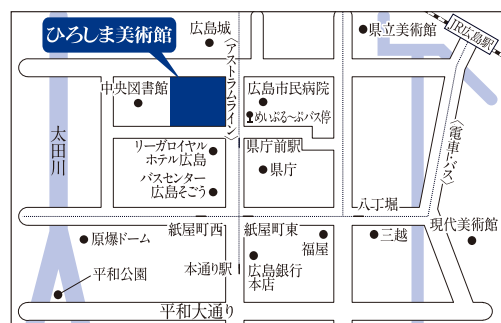
マンガ



上「怪盗パンコール」1994
右「ピクルス街異聞」1971
左「うみべのまち」1968



“The Mark of Maki Sasaki”



バス停「紙屋町」、市内電車「紙屋町西」または「紙屋町東」下車徒歩5分
アストラムライン「県庁前」下車徒歩2分
ひろしまめいびる〜ぶ「ひろしま美術館前(市民病院前)」下車すぐ
駐車場は5台分(一般車両)しかスペースがございません。
公共交通機関をご利用ください。

公益財団法人
ひろしま美術館
HIROSHIMA MUSEUM OF ART

〒730-0011 広島市中区基町3-2 中央公園内(リーガロイヤルホテル広島北側)
TEL: 082-223-2530 FAX: 082-223-2519
http://www.hiroshima-museum.jp

関連イベント

●佐々木マキ「スペシャルトークショー」
※要申込み
日時: 9月23日(土・祝) 14:00~15:30
出演: 佐々木マキ、穂積保(こどもの本WAVE代表)、
ダアン・レオポール(日本文化研究家)
会場: 地下講堂
定員: 100名
※聴講は無料、ただし、本展の入館券(半券可)が必要です。
※対談終了後、対象書籍を購入された方を対象にサイン会を実施
【申し込み方法】
住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、下記メールアドレスまたは往復はがきにて、ひろしま美術館宛にお申し込みください。
メール: workshop@hiroshima-museum.jp
はがき: 〒730-0011 広島市中区基町3-2 ひろしま美術館 佐々木マキスペシャルトークショー係宛
※お送りいただいた個人情報は当館が責任を持って管理し、イベントに関する目的以外には使用しません。
締切: 9月8日(金)消印有効

●ミュージアムトーク「佐々木マキ見本帖展」
日時: ①9月9日(土)
②10月14日(土) 11:00~12:00
講師: 当館学芸員
会場: 本館ホール
※聴講は無料、ただし、当日有効の入館券が必要です。

【 県美 × 現美 × ひろ美 相互割引 】

会期中、3館で相互割引を実施! 次のいずれかの特別展チケット(半券可)を受付にご提示いただくと、本展当日料金より100円割引。(1枚1名限り、他の割引券との併用不可)

- 広島県立美術館
レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展
2017年9月5日~10月22日
- 広島市現代美術館
第10回ヒロシマ賞受賞記念 モナ・ハトゥム展
2017年7月29日~10月15日
藤森照信展 自然を生かした建築と路上観察
2017年9月29日~12月3日

《次回特別展のご案内》 「ヴラマンク展」2017年11月3日(金・祝)~12月24日(日)